

第9期 事業計画

(2023年12月1日～2024年11月30日)

公益財団法人お金をまわそう基金

1. 事業の目的（定款第3条）

助成事業を通じて、より良い世の中づくりをするための課題に取り組む市民や団体へ必要な資源を循環させる仕組みをつくり、心豊かな社会の創造に寄与することを目的とする。

2. 今期事業の優先項目

（1）寄附募集期間を通じた伴走支援の充実

各助成先団体が寄附の訴求を行うにあたり、施策の計画・実行・検証の各段階への支援の一層の充実を図る。

（2）寄付や社会課題等に関する発信の充実

ウェブサイトやSNS等を通じて、社会課題や助成先団体の取組み等に関する発信を充実させ、潜在的な支援者への訴求力を強化する。

3. 今期の事業計画

1. 助成事業について

（1）助成先団体への伴走支援の実施

寄附募集に係る各団体の施策について、計画・実行・検証の各段階を支援し、寄附募集に係る各団体の実行力の向上を図る。

（2）助成先団体間の交流機会の提供

助成先団体の担当者同士の交流の機会を設け、活動に関する情報の交換及び非営利団体間の人的ネットワーク形成の促進を図る。

2. 助成先団体の事業を体験活動する事業

（1）助成先団体に関するイベントの実施

助成先団体の解決しようとしている社会課題や活動を紹介するセミナー・体験活動について、助成先団体の所在地で開催することで、助成先団体の支援基盤の充実を図る。

（2）子どもを対象としたイベントの実施

夏休み期間等に、小学生を対象とした助成先団体の事業を体験するイベントを実施し、非営利団体の存在や社会課題、社会貢献、寄付について触れる機会を創

出する。

(3) オンラインを活用したセミナー等の実施

オンラインでの助成先団体の活動を紹介するセミナー等の実施、実開催で実施したイベントの内容をオンライン配信することにより、実開催では参加できない支援者に、本財団の活動を知ってもらうとともに、助成先団体を紹介し支援の獲得を目指す。

3. その他

(1) 助成先団体の事業の実施状況等の発信

ウェブサイトへの助成先団体の活動観察の報告や事業完了報告の掲載や SNS による発信等を充実させ、支援者に自らの寄附が有効に使われたことを示す。

(2) 寄附に関する情報発信

寄附者へのインタビューや寄附に関する統計情報の紹介等、寄附に関する情報発信を行い、寄附への興味・関心喚起を図り、寄附文化の一層の浸透を目指す。

以上